

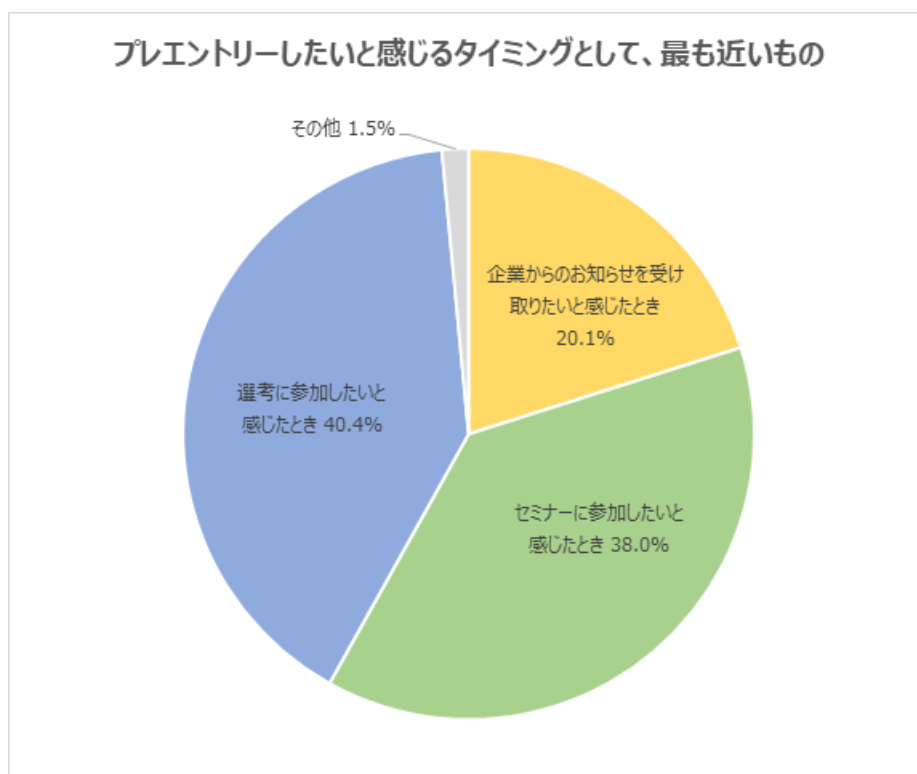
【Z世代のコロナ禍就活】プレエントリー＝「選考参加」とは限らない。約6割は「お知らせ受信」「セミナー参加」を目的にプレエントリーを実施。「選考に参加するかは、セミナー参加後に決める」の声。

株式会社学情は、2022年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「プレエントリー」に関して調査しました。プレエントリーしたいと感じるタイミングは、「選考に参加したいとき」が40.4%で最多。一方、「企業からのお知らせを受け取りたいとき」20.1%、「セミナーに参加したいと感じたとき」38.0%となっており、約6割の学生は「選考参加」手前の、「お知らせ受信」「セミナー参加」を目的にプレエントリーしていることが分かります。「セミナーのお知らせを受信したいときにプレエントリーしている」「選考に参加するかどうかは、セミナーに参加してから決めている」などの声が挙がっており、「プレエントリー」と「選考参加」には大きな違いがあると捉えている学生が多いと推察されます。プレエントリーした企業を知った経路は、「ナビサイト」が67.4%で最多。「オンライン開催のイベント」30.6%、「スカウトメール」25.8%となっており、「偶然の出会い」で企業を知り、プレエントリーする学生も多いことが分かります。

【TOPICS】

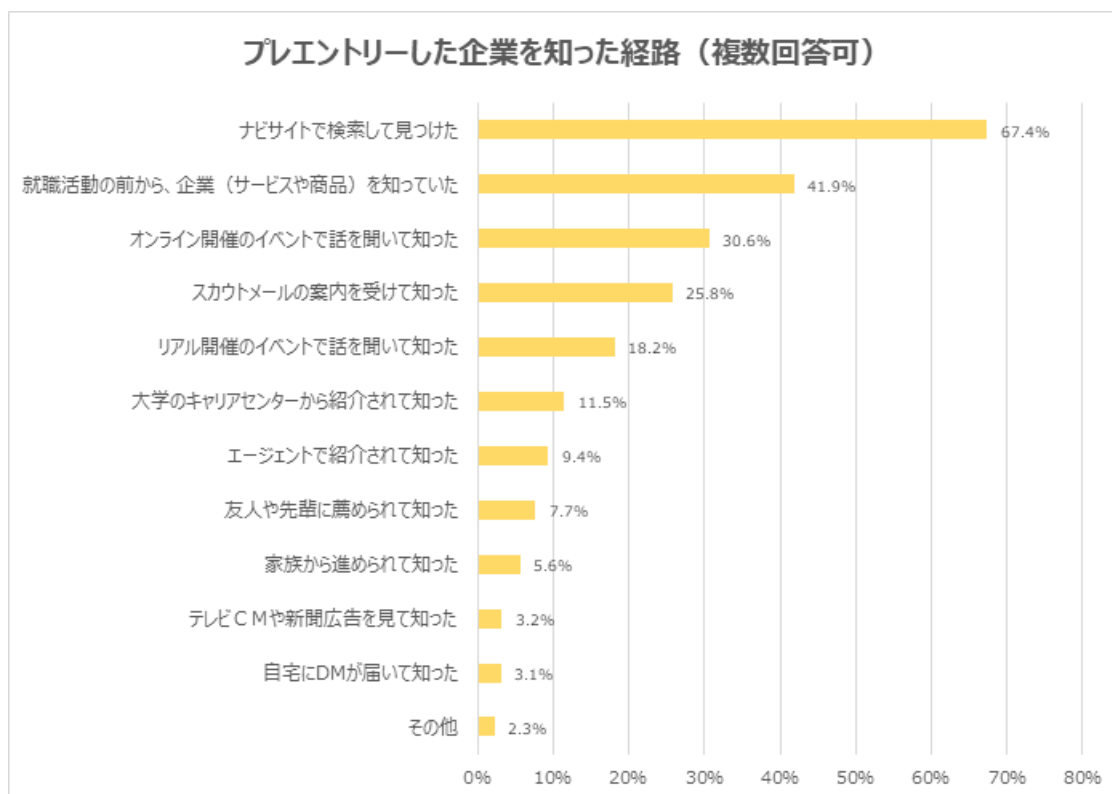
- (1) プレエントリー＝「選考参加」とは限らない。約6割は「お知らせ受信」「セミナー参加」を目的にプレエントリーを実施
- (2) プレエントリーした企業を知った経路は「ナビサイト」が67.4%で最多。「オンライン開催のイベント」も3割超
- (3) スカウトメールを受信した企業にプレエントリーした理由は「希望する職種・仕事内容だったから」が最多

- (1) プレエントリー＝「選考参加」とは限らない。約6割は「お知らせ受信」「セミナー参加」を目的にプレエントリーを実施



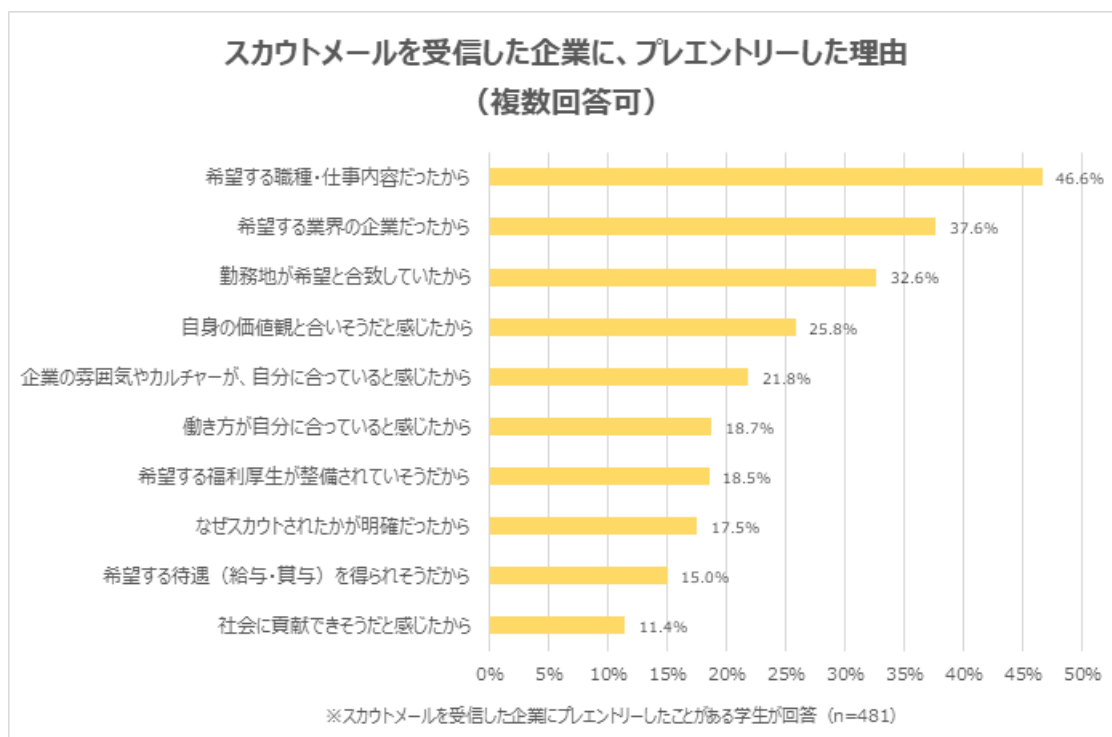
プレエントリーしたいと感じるタイミングは、「選考に参加したいとき」が40.4%で最多となりました。一方、「企業からのお知らせを受け取りたいとき」20.1%、「セミナーに参加したいと感じたとき」38.0%となっており、約6割の学生は「選考参加」手前の、「お知らせ受信」「セミナー参加」を目的にプレエントリーしていることが分かります。「セミナーのお知らせを受信したいときにプレエントリーしている」「情報を受け取れる状態にしておきたいと思ってプレエントリーしていた」「希望と合致するかを知るために、プレエントリーしている」「選考に参加するかどうかは、セミナーに参加してから決めている」「選考に参加する企業は、内々定をもらったら入社したい企業に絞っている。プレエントリー後に、選考に参加するかどうかは改めて考えるようにしている」などの声が挙がりました。「プレエントリー」と「選考参加」には大きな違いがあると捉えている学生が多いと推察されます。

(2) プレエントリーした企業を知った経路は「ナビサイト」が67.4%で最多。「オンライン開催のイベント」も3割超



プレエントリーした企業を知った経路は、「ナビサイト」が67.4%で最多。次いで、「就職活動の前から企業（サービスや商品）を知っていた」41.9%が続きました。「オンライン開催のイベントで話を聞いて知った」30.6%、「スカウトメールの案内を受けて知った」25.8%、「リアル開催のイベントで話を聞いて知った」18.2%となっており、「偶然の出会い」で企業を知り、プレエントリーする学生も多いことが分かります。

(3) スカウトメールを受信した企業にプレエントリーした理由は「希望する職種・仕事内容だったから」が最多



スカウトメールを受信した企業に、プレエントリーした理由は、「希望する職種・仕事内容だったから」が46.6%で最多。次いで、「希望する業界の企業だったから」37.6%、「勤務地が希望と合致していたから」32.6%と続きます。スカウトメールを受信した際は、「職種」や「業界」「勤務地」など、求人の基本となる項目が希望と一致している際に、プレエントリーしようと感じる学生が多いことが分かります。

■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2022 (ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1)」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web 上でのアンケート
- ・調査期間：2021 年 6 月 4 日～2021 年 6 月 18 日
- ・有効回答数：981 名